



—進路だより第2号—

フロンティア

富山県立高岡高等支援学校進路指導部
令和4年7月20日発行

コロナ禍での生活が続いていますが、体調管理と感染対策をしながら、多くの事業所の方々の協力を得て、無事2・3学年の就業体験、1学年の校内就業体験を行うことができました。生徒に貴重な成長の機会を与えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今後も社会の状況に応じた行事の実施になりますが、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

◇第2回企業向け見学会

7月13日（水）に、「特別支援学校就労応援団とやま」に登録してくださった企業を対象に企業向け見学会を行い、11の企業から16名の参加がありました。学校概要説明、教科学習や作業学習の見学の後、本校卒業生を雇用していただいている株式会社スズキ部品富山 管理部総務課 課長 北村浩一様から発表がありました。内容を簡単に紹介します。



障害者雇用について（身体障害、知的障害、精神障害の7名を雇用）

○会社としての考え方・・・全員で「消費者の立場になって価値ある製品を作ろう」

○会社での取組

- ・まずは、従業員との信頼関係を築くようにする。信頼関係を築くことで、報・連・相がスムーズにできるようになる。
- ・マニュアル、タイムスケジュールなどのルールを図にして提示する。
- ・良いことをしたら褒める。
- ・褒める時、注意する時は、理由を含め、本人が納得するまで話す。
- ・否定言葉ではなく「～したらいいと思う、～してほしい」と伝えるようにする。
- ・「ムダ・ムラ・ムリ」は障害者の敵である。作業の単純化を図り、誰にでもできるやり方を提示する。
- ・障害者ができない理由を追求するのではなく、できるやり方を考える。
- ・障害者が安心感をもつことができるように、必要とされていることを伝える。
- ・「はい」という答えが早い人は、分かっていないことが多いので、繰り返し確認をすることが必要。

○成功と失敗のどちらも振り返ることで成長します！

障害者を雇用している中で、一人一人の成長を第一に考えて支援をしてくださっていることが分かりました。貴重なお話を聞くことができました。

◇3学年 第1回就業体験（6月13日～7月1日）を終えて

3学年は進路決定と卒業後の職業生活へのスムーズな移行を目指し、3週間の就業体験を行いました。体験先のご理解とご協力をいただき、ご家庭の励ましと支えを受け、無事に終えることができましたことに感謝いたします。生徒たちは、就労を見据えた体験ということで緊張しつつも、卒業後の就労生活をイメージしながら体験に臨みました。

体験中に巡回に向うと、体験先の方から「分からないときにはすぐに質問してくれる」「集中して仕事に取り組んでいる」「素直で好感がもてる」など数々のお褒めの言葉をいただきました。どれも将来、職業自立をする上で必要な資質で、一人一人の成長が確認できました。

また、体験先からの評価を受けて、課題も明らかになりました。事業所の方から指摘されたことで、生徒は素直に受け入れるとともに自分自身をより客観的に見ることができました。今後その課題の改善を自分の目標として主体的に取り組み、就労に向けて頑張ってくれることを期待しています。

生徒の感想

- ・手順を覚えて、丁寧に作業をすることができた。
- ・少しずつ仕事に分かり、自分で考えて動くことができるようになった。
- ・相手に伝わるように、考えてから話すことを心掛けていきたい。
- ・施設で生活している利用者さんが1日1日楽しく過ごせるように接していきたい。
- ・作業以外の場面でのコミュニケーションを頑張りたい。

○協力企業 ～ご協力いただき、ありがとうございました～

高岡市

- ・ 社会福祉法人あかね会
特別養護老人ホームあさひ苑アネックス
- ・ 中部薬品株式会社 V・drug 高岡京田店
- ・ 有限会社 荒木商会
- ・ スーパーオートバックス高岡店
- ・ 株式会社三和製作所
- ・ 株式会社パナケイア製薬
- ・ 住居型有料老人ホーム
うちくる高岡古定塚

小矢部市

- ・ 株式会社ゴールドウィンエンタープライズ
- ・ 株式会社北陸 LIXIL 製作所

富山市

- ・ 北陸電力ウィズスマイル株式会社

射水市

- ・ 社会福祉法人射水万葉会
特別養護老人ホーム射水万葉苑
- ・ アイシン軽金属株式会社

南砺市

- ・ コマツ NTC 株式会社

氷見市

- ・ 株式会社小松製作所
氷見工場
氷見工場第一工場
- ・ マクドナルド160氷見店



食堂の清掃



商品の陳列、前出し



芝刈り

◇2学年 第1回就業体験（6月13日～6月17日）を終えて

2学年は、「様々な企業等で体験を行うことで、自己の適性を理解し、就職先選択時の判断材料とする」ことを目的として就業体験を実施しています。体験先からは、「身だしなみ」「体力」「指示内容の遵守」「習熟度」「責任感」の五つの項目で良い評価をいただきました。反面、「挨拶」「意思表示」のコミュニケーション面や「作業速度」や「整理整頓」等が不十分であることも分かりました。

就業体験の振り返りでは、「自分に合う仕事だな。次も行きたい」「興味はあったが、今回の職種は自分には向いていないことが分かった」「体力を付けられるように頑張りたい」「日頃から整理整頓をしなければいけない」など、体験を振り返り、次への課題を明確にでき、意欲を持つことができた生徒が多くみられました。

今回の体験の成果と課題を今後の学校生活に生かし、自分が目指す将来の姿を実現できるように取り組みたいと考えています。

○協力企業 ～ご協力いただきありがとうございました～

富山市

- ・株式会社スカイインテック
- ・アルビス株式会社 呉羽本郷店

射水市

- ・株式会社プレステージ・インターナショナル 富山 BPO タウン
- ・アイディック株式会社
- ・株式会社平和堂 アル・プラザ小杉
- ・JFE ミネラル株式会社

砺波市

- ・ヤマト運輸株式会社 砺波営業所
- ・障害者就労継続支援 A 型事業所 ジュピター

氷見市

- ・株式会社丸協

高岡市

- ・社会福祉法人射水万葉会特別養護老人ホーム 二上万葉苑
- ・株式会社大阪屋ショップ戸出店、出来田店
- ・株式会社 PERSON 'S 障害者就労継続支援施設あかり
- ・有限会社 荒木商会
- ・ハリタ金属株式会社
- ・上田紙工株式会社 第二工場
- ・日本重化学工業株式会社 高岡事業所
- ・丸喜産業株式会社 立野第一工場

南砺市

- ・コマツ NTC 株式会社
- ・日の出屋製菓産業株式会社
- ・新越部品株式会社 福野工場

小矢部市

- ・伊藤ハムデイリー株式会社 北陸工場



用紙の仕分け



車いす清掃



スーパーでの品出し

生徒の感想

- ・大きな声で挨拶や返事を言えるようにしたいです。
- ・言葉遣いに気を付けます。
- ・一つ一つの作業を丁寧にするのを学びました。
- ・体力があまりないことが分かったので、体力作りをしていきたいです。
- ・仕事が正確だねとほめられてうれしかったです。

◇1学年 校内就業体験を終えて

1学年は、6月13日（月）から6月17日（金）までの5日間、校内就業体験を行いました。普段の生活とは異なり、1日中実習棟で作業を行いました。午前中は、それぞれの所属する班ごとに、午後は全員でビスの袋詰めを行いました。この体験を通じて、働くことに対する意識が高まりました。また、技術面での向上も見られました。次の9月のトライアル就業体験に向けて、自らの目標を定めて頑張ってもらいたいと思います。



環境班



受注班



流通・福祉班



食品加工班



ビスの袋詰め

生徒の感想

- ・ビスの袋詰めでは、袋をテープで留めることが難しかったですが、丁寧に留めるように頑張りました。
- ・相手に伝わる声で報告をすることができました。
- ・集中力や作業速度が上がって、作業量が増えました。
- ・分からないことがあったら、質問をすることができました。

先輩から後輩の皆さんへ

一般企業で働いている卒業生に、働く上で大切なことや学校生活において大切なことのアドバイスを聞きました。



自分の成長のために目標を決めて取り組んでください。
在学中に、たくさん失敗をして勉強してください。

作業学習で分からないときは先生に質問することが大切です。先生に言われたことはすぐに行動に移しましょう！



失敗しても隠さずに素直に報告しましょう。
自分で体調管理をして健康に気を付けて過ごしてください。

大変なときこそ「ピンチをチャンスに！」を心掛けて学校生活を過ごしてください。

